

森で
学ぼう

親子「子ども樹木博士」 チャレンジ！2023

福島森林管理署では平成26年度から、福島民友新聞社との共催で「子ども樹木博士」のイベントを開催しています。

この「子ども樹木博士」は、木の名前を知り、木を識別できるようになることを通じて森林に親しんでもらう活動で、今年は8月6日に「森で遊ぼう 親子『子ども樹木博士』チャレンジ！2023」と銘打ち、福島市土湯温泉近くの国有林内にて、6家族17名の参加者を迎えて開催しました。

はじめに、参加者は少人数の班に分かれて林内に入り、森林管理署職員から樹木の樹皮や葉の特徴、匂いや用途などの説明を受け、その後15種の樹木の識別試験に挑戦しました。



試験では、試験木を行ったり来たり、自分の記憶を呼び起こすのに苦戦しながらも問題に挑戦していました。

採点中の待ち時間に子どもたちは木エクラフトにも挑戦！木の写真立てや木製コースターを熱心に作成していました。

最後に福島森林管理署長から「子ども樹木博士」の認定書が参加者全員に授与され、嬉しそうに受け取っていました。

中には「子ども樹木博士」に今回で3回目の参加になる親子の方々もおられ、楽しそうに森の中を散策しているのが印象的でした。また、「湿布の匂いがするミズメの木が好きになった！」、「親子で楽しく参加できました！」と、参加された皆さんにとって、自然を身近に感じる良い体験となったようです。



当日の様子が福島民友新聞にも掲載されました。

楽しく散策「樹木博士」に 森で学ぼう！福島で親子チャレンジ：福島民友ニュース：福島民友新聞社 みんゆうNet ([minyu-net.com](https://www.minyu-net.com/))
<https://www.minyu-net.com/news/news/FM20230807-796801.php>